

1. 計画で定める事項

(1) 計画の基本的事項

項目	計画案	備考
計画の目的	本市における空き家・空き地の適正管理や活用の促進を図ることにより、市民が安全かつ安心して暮らすことができる生活環境が確保されたまちを目指すとともに、地域の活力を高め、魅力あるまちづくりを推進することを目的とします。	変更なし
計画期間	2022（令和4）年度～2031（令和13）年度 ※必要に応じて適宜見直し	10年間に変更
計画の対象	法に規定する「空家等」 本市条例に規定する「空き地」「空き長屋」 （以下「空き地等」という。） そのほか、住宅や店舗等の建物、土地	変更なし
計画の地区	市内全域（都市計画区域）	表現の変更 （区域変更なし）
計画の位置づけ	「第5次枚方市総合計画」の分野別行政計画 ＜関連計画＞ 「枚方市都市計画マスタープラン」「枚方市立地適正化計画」「枚方市住宅・建築物耐震改修促進計画」	関連計画を追記

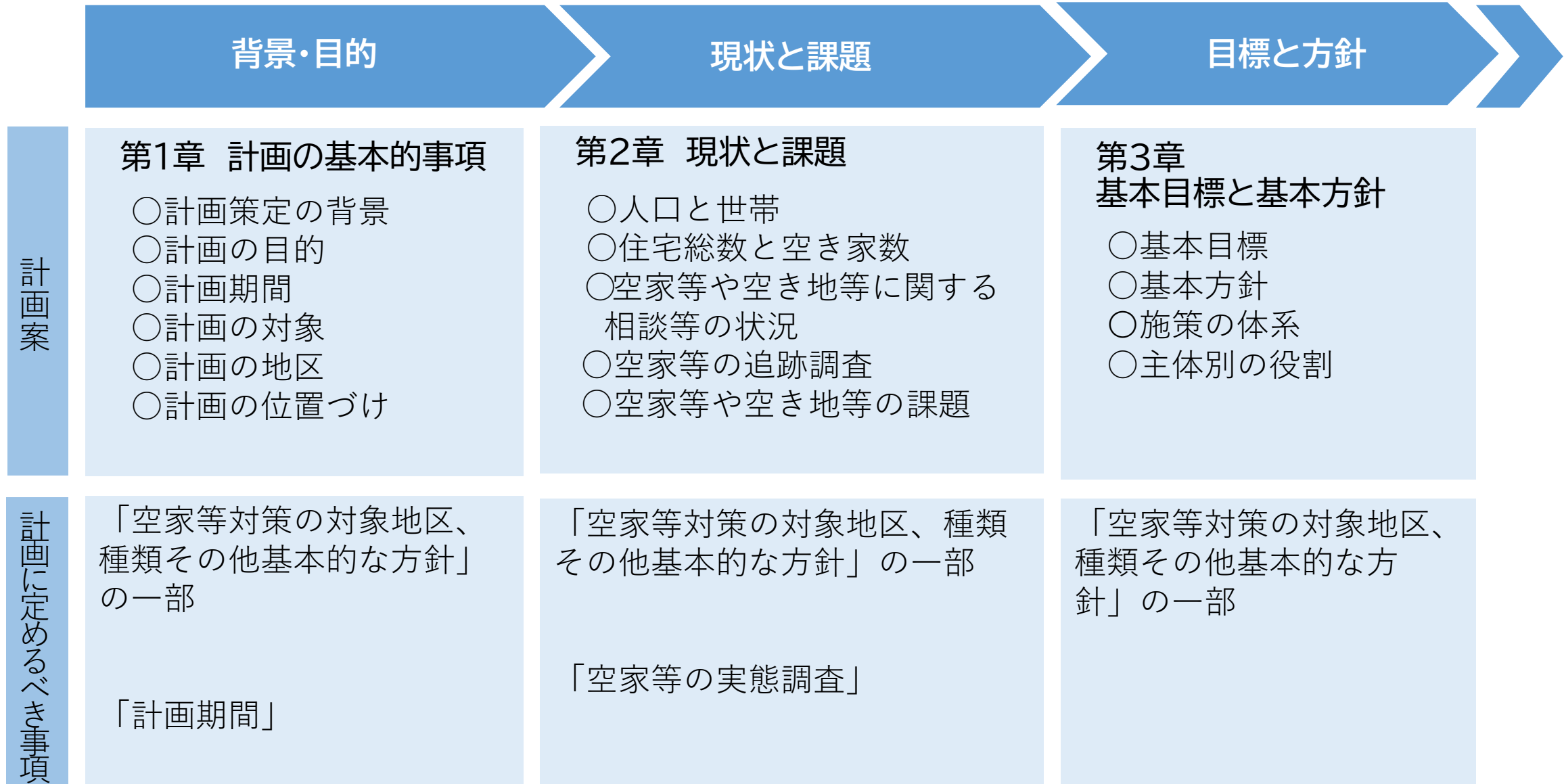
(2) 計画の方向性

項目	計画案	備考
課題	<ul style="list-style-type: none"> ○空家等や空き地等を発生させない取り組みの推進 ○空家等や空き地等の活用 ○地域特性に応じた対策の実施 ○空家等や空き地等の問題解決に向けた推進体制の確立 	地域特性に応じた対策の実施について追記
基本目標	快適で暮らしやすい環境を備えたまち	総合計画より引用
基本方針	<ul style="list-style-type: none"> ①空家等や空き地等の発生未然防止と所有者による管理の推進 ②空家等や空き地等の活用 ③地域特性に合わせた管理不良な空家等や空き地等の解消の促進 ④市民等からの相談体制の整備 	地域特性に応じた対策の実施について追記

(3) 計画の進行管理

項目	計画案	備考
計画の推進体制	<p>○枚方市空き家対策検討委員会 庁内委員会である「枚方市空き家対策検討委員会」で、空家等や空き地等に関する施策について、横断的な連携を行い、空家等対策計画を推進する。</p> <p>○枚方市空家等対策協議会 市長・有識者・不動産関係者・福祉関係者・関係行政機関の職員などの委員で構成している「空家等対策協議会」では、特定空家等に該当するか否かの判断、措置の方針など個別案件への対応に関する事、空家等対策計画の推進に関する事等について協議を行う。</p>	変更なし
進行管理の手法	<p>計画の進行管理については、施策・事業の進捗状況等について、「枚方市空家等対策協議会」および「枚方市空き家対策検討委員会」に報告し、評価・検証を行い、必要に応じて計画の見直しを行い、新たな施策の検討を含め、空き家・空き地についての取り組みを継続・発展させていく。</p>	変更なし

2. 計画の構成



	具体的な施策	推進
計画案	<p>第4章 空家等や空き地等に関する対策</p> <ul style="list-style-type: none">○空家等や空き地等の発生の未然防止と所有者による管理の推進○空家等や空き地等の活用○地域特性に合わせた管理不良な空家等や空き地等の解消の促進○市民等からの相談体制の整備	<p>第5章 計画の推進</p> <ul style="list-style-type: none">○計画の推進体制○計画の進捗管理
計画に定める事項	<p>「所有者による適切な管理の促進」</p> <p>「空家等及び跡地の活用」</p> <p>「特定空家等への措置等」</p> <p>「住民等からの相談の対応」</p>	<p>「実施体制に関する事項」</p> <p>「その他の事項」</p>